

令和6年度 学校評価(7月) 成果と課題

今年度は、市内統一で質問項目が変わり、児童にも保護者同様の項目で質問することになりました。保護者の回答、児童の回答、市内の回答と比較しながら、成果と課題について分析します。

保:保護者アンケート 児:児童アンケート

学校経営理念	Well-being な学校づくり ～子どもが通いたい学校、保護者・地域が通わせたい学校、教職員が働きたい学校～
学校教育目標	主体性を育てる ～自主・自律・共生～
目指す子ども像	「自分で考えて 決める子」 ◎自分の願いや目標を持ち、自分で考え、判断、行動し、多様な人々と協働しながら、自らの可能性を發揮していく児童の育成
推進方法	～ 生徒指導の3つの機能・4つの重点目標・12のアクションを通して ～ ◎生徒指導の機能 (1)存在感 (2)自己決定 (3)共感的人間関係
【重点目標1】確かな学力～主体的な学び～	
<p>・保 問 2 お子さんは、目標を持って学習したり生活したりしていますか。</p> <p>・保 問 3 お子さんは、調べたいことやわからないことを自分から調べるなど、色々なことに興味を持って学習に取り組んでいますか。</p> <p>・保 問 4 お子さんは、日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。</p> <p>・保 問 5 お子さんは、毎日の学習でタブレットを活用していますか。</p> <p>・児 問 2 目標を持って学習したり、生活したりしていますか。</p> <p>・児 問 3 調べたいことやわからないことを自分から調べるなど、色々なことに興味を持って学習に取り組んでいますか。</p> <p>・児 問 4 日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。</p> <p>・児 問 5 日々の学習で、タブレットを活用していますか。</p>	
成果と課題	
<p>保護者の回答は、全項目において市平均を上回っており、児童の回答も、3項目が市平均を上回っていることから、重点1「主体的な学び」については、概ね推進が図られていると言える。</p> <p>・「問2:目標を持つ」については、85%の児童が肯定的な回答をしており、「目指す子ども像」の実現に向けた取り組みの成果が表れている。しかし、15%の児童は、否定的な回答をしており、「自分の考えを持ってない」、「自分の考えに自信がない」児童への対応に、注力する必要がある。</p> <p>→授業中や休み時間などを通して、「〇〇ができた」、「グループのリーダーとなった」など、児童の自信に繋がる活動場面を多く取り入れる。</p> <p>・「問4:読書活動」については、市平均を上回っているものの、肯定的な回答が64%と高いとは言えない。読書教育推進校として、より一層の読書活動の推進を図る必要がある。</p> <p>→担任と学校司書と一緒に授業を行ったり、図書委員会で行事への取り組みを行ったりして、読書への興味をさらに高めていく。9月から保護者による「読み聞かせ」がスタートし、より一層の推進が期待される。</p> <p>※「読書」とは、物語を楽しむ趣味や情操教育としてだけでなく、文字情報を収集し、学習に生かす探究学習での活用も含まれる。「問3:調べ学習」での活用にも生かされている。</p> <p>・「問5:タブレット活用」については、児童の活用が60%程度となっている。</p> <p>→学年の発達段階に応じて、授業で効果的に活用できるよう工夫する必要がある。</p>	

【重点目標2】:豊かな心～認め合う仲間～

- ・保問 1 お子さんは、友だちと「お互いの良さを認め合う」ような関係づくりができていますか。
- ・児問 1 友だちの良いところを見つけることができますか。

成果と課題

保護者の回答は、市平均を上回っているが、児童の回答は、若干下回っている。全校児童が集まる場面や各学級での活動の中で、折に触れて「あったかはあと」について教職員から話をしている。校歌にも歌われているため、児童の意識は高いと言える。意識が高いがゆえに、「まだ足りないのではないか」と感じていることが考えられる。
→日常生活の中で児童同士がかかわる場面を多く設け、その中で良いかかわりの場면을積極的に認めて児童の自己肯定感を上げていく必要がある。9月末に、朝の挨拶運動を行った。これらの取り組みの中でも、良い行動を取り上げていく活動を行っいる。

【重点目標3】健やかな体～健康安全のセルフマネジメント～

- ・保問 6 お子さんは、運動やスポーツに親しんでいますか。
- ・保問 7 お子さんは、望ましい食習慣が身についていますか。
- ・児問 6 日頃から運動やスポーツに親しんでいますか。
- ・児問 7 給食では、栄養やマナーなどを意識して食べていますか。

成果と課題

保護者、児童の回答ともに、全項目において市平均を上回っていることから、重点目標3「健やかな体」については、概ね推進が図られていると言える。しかし、保護者の回答と児童の回答を比べると、若干の差がみられる。
・「問6:運動やスポーツに親しむ」は、肯定的な評価が、保護者の回答より児童の回答のほうが低くなっている。今年度は、9月に入っても暑い日が続き、「熱中症アラート」が出ることが多く、校庭で思いっきり遊んだり、体育の授業を行ったりすることができなかつたことが原因として考えられる。
→気温が落ち着いてきたら、体育の授業や休み時間の運動について、平常時に戻していく必要がある。
・「問7:食習慣」については、肯定的な評価が、保護者の回答より児童の回答のほうが高くなっている。家庭では、好き嫌いなどがあっても、学校ではしっかりと食べている様子がうかがえる。
→給食の時間だけでなく、生活科や学級活動等の中で「食育」について触れることで、無理なく食事が楽しめるように、引き続き指導を行う必要がある。

【重点目標4】信頼される学校～寄り添う支援～

- ・保問 8 学校は、保護者や地域の方々と共に、子どもを育てる取組を進めていると思いますか。
- ・保問 9 学校には、一人一人のニーズに対応したきめ細やかな支援体制が整っていると思いますか。
- ・保問 10 学校は、体験活動を取り入れていると思いますか。
- ・児問 8 学校の活動で、地域の方たちと共に学ぶ機会がありますか。
- ・児問 9 困ったことがあった時に相談できる先生がいますか。
- ・児問 10 学校の活動では、体験(見る、聞く、触れる)や交流が取り入れられていると思いますか。

成果と課題

保護者、児童の回答ともに、全項目において市平均と同等、もしくは上回っていることから、重点4「信頼される学校」については、概ね推進が図られていると言える。
・「問8:地域とのかかわり」については、各学年で様々な「ゲストティーチャー」を招いて授業を行っているものの、児童の肯定的な評価が60%程度となっている。
→児童は、「ゲストティーチャー = 地域の方々」という意識を持っていない可能性が考えられる。ゲストティーチャーを紹介する際には、「地域でお世話になってるの方々である」ということも添えて紹介を行う必要がある。
・「問9:きめ細かな対応」については、肯定的な評価が100%に至っていない。
→全ての児童にとって、学校が安全で安心な場所となるよう、教職員・保護者・地域の方々が一丸となって、児童の心に寄り添うように努力を重ねる必要がある。

	保護者評価項目	7月/%	市平均比較
1	お子さんは、友だちと「お互いの良さを認め合う」ような関係づくりができていますか。	91.8	○
2	お子さんは、目標を持って学習したり生活したりしていますか。	73.1	○
3	お子さんは、調べたいことやわからないことを自分から調べるなど、色々なことに興味を持って学習に取り組んでいますか。	71.3	○
4	お子さんは、日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。	55.4	○
5	お子さんは、毎日の学習でタブレットを活用していますか。	42.0	○
6	お子さんは、運動やスポーツに親しんでいますか。	81.1	○
7	お子さんは、望ましい食習慣が身についていますか。	81.6	○
8	学校は、保護者や地域の方々と共に、子どもを育てる取組を進めていると思いますか。	88.3	○
9	学校には、一人一人のニーズに対応したきめ細やかな支援体制が整っていると思いますか。	76.1	◎
10	学校は、体験活動を取り入れていると思いますか。	90.7	◎

※ 回収数:624件、回収率:81.4%
 ※ 「7月」の欄 肯定的評価「4と3」の合計
 ※ 「市平均比較」の欄 肯定的評価「4と3」の合計が市平均より ◎5P以上上回る ○1～5P未満上回る

	児童評価項目	7月/%	市平均比較	保護者と比較
1	友だちの良いところを見つけることができますか。	88.6	△	↓
2	目標を持って学習したり、生活したりしていますか。	85.4	◎	↑
3	調べたいことやわからないことを自分から調べるなど、色々なことに興味を持って学習に取り組んでいますか。	80.4	○	↑
4	日頃から読書に親しんだり、図書資料を使って調べ学習をしたりしていますか。	64.1	◎	↑
5	日々の学習で、タブレットを活用していますか。 (4:ほぼ毎日 3:週2～3日 2:週1日 1:していない)	59.3	△	↑
6	日頃から運動やスポーツに親しんでいますか。	76.8	○	↓
7	給食では、栄養やマナーなどを意識して食べていますか。	85.4	○	↑
8	学校の活動で、地域の方たちと共に学ぶ機会がありますか。	60.6	○	↓
9	困ったことがあった時に相談できる先生がいますか。	79.3	◎	↑
10	学校の活動では、体験(見る、聞く、触れる)や交流が取り入れられていると思いますか。	85.4	—	↓

※ 「7月」の欄 肯定的評価「4と3」の合計
 ※ 「市平均比較」の欄 肯定的評価「4と3」の合計が市平均より ◎5P以上上回る ○1～5P未満上回る — 同等 △下回る
 ※ 「保護者と比較」の欄 保護者の回答より高い ↑ 保護者の回答より低い ↓